3学年 学年だより

青空学年

~成長の記録・最終章~

発足809日目(卒業まで、あと約263日)



文化祭に向けて

2学期の文化祭・合唱の部で歌われる各クラスのクラス合唱曲が決定したので、以下にご紹介します。

(1組)合唱曲 『手紙~拝啓+五の君へ~』

(2組) 合唱曲 『虹』

(3組)合唱曲 「証」

(4組) 合唱曲 『友~旅立ちの時~』

(5組) 合唱曲 『YELL』





≪修学旅行 目標≫

Ultimate School Trip ~ 究極の修学旅行~

- 一、団結をして仲を深める
- 一、伝統文化を学び、思い出に残す
- 一、コロナに負けるな!健康第一!
- 一、ルールを守って、安全に気をつける
- 一、パッと臨機応変に行動、ピースを大事に

今年度のクラス合唱は、学年合唱同様、東中学校の文化祭で歌う「最後」のクラス合唱となります。クラスとしての集大成の一つともなります。そんな合唱が今後の取り組みを通してどのように作り上げられていくのでしょうか。そして合唱の取り組みを通して青空学年の生徒たちはクラスとして、個人として、どのような成長を遂げていくのでしょうか。クラス合唱については、これから先のオーディション等を経て指揮者・伴奏者が決定していきます。

2学期になると、文化祭、中間テスト、体育祭、期末テストと、休む間もなく行事とテストが繰り返され、それらが一気に通り過ぎた後は、この東中学校でクラスや学年の仲間と一緒に行事に集中して取り組み、集団として大きなものを作り上げることは卒業式をおいてはもう他にありません。そして、3年生の生徒にとっては、いよいよ自分自身の進路を決める時期となっていきます。そこからは基本的に個人個人の頑張りとなります。しかし、そんな個人の努力が中心になっていく期間においても、互いに支え合えるクラスや学年であってほしいという願いが私にはあります。だから、これから本格化していく2つの行事を通して、そんな学年へと成長していってほしいです。残された時間の中で仲間と共に行う様々な取り組みを、どうか大切にしていってもらいたいです。3月、青空学年の生徒たちがこの東中学校を巣立つ時、堂々と胸を張って笑顔で新しい一歩を踏み出していくために、今できること、今しかできないことを精一杯がんばっていってもらいたいです。

情報モラル教室

7月1日(木)に、毎年恒例の「情報モラル教室」が行われます。現代のネット環境(SNSの利用等)において正しく有効な活用についての理解を深めるためのとても有意義な授業です。

昨今の中学生の友人関係においては、SNSの利用が切っても切り離せないものとなっているのが現実で、この学年でもそこに起因するトラブルや悩みが実際に生じています。(最近では「インスタグラム」「質問箱」という言葉が話題に上がってくることが多いです。)

この機会を通じて、生徒一人ひとりが正しい情報モラルの知識を改めて身につけ、SNS等を通じての友人との関わり方を見直し、残りの中学校生活はもちろん卒業後の人生も含めてより良く生きていくための一助としてもらえたらと考えています。

(裏面に記載あり)

作文「3年生になって」より

今日から期末テストが始まりました。生徒たちは、自分自身の未来のために学習に励んでいることと思います。そんな中、テスト勉強の合間のちょっとした癒し(息抜き)の意味を込めて、4月に書いてもらった「3年生になって」の作文より2つの作品をご紹介させていただきます。

3年生になりました。時間が経つのは早いものだとつくづく感じます。去年の今ごろ、私達は自粛だとか分散登校だとかの異例なことがあり、友達に会えない、先生に会えない、学校に行けない、外に出られない、などと苦しいことが沢山ありました。でも、そんなことがあってから、もう一年も経ちました。今年も、まだコロナウイルスだってあるし、受験だってある。だけどどんな最悪な事態だって乗り切ることはできるから、去年同様、今年も全力で楽しみながら、笑顔と持ち前の明るさをもって乗り切れたらいいなと思っています。私は学校が好きです。部活も、友達も、勉強も、好きです。なので、この東中学校最後の一年間、やりたい事は全部やって、ちゃんと青春をして、卒業できたらいいなと思っています。

私が3年生になって思うことは、友だちが自分の人生においていかに大切かということです。なぜ私がこう思ったかというと、先日、祖父が亡くなりました。祖父は遠いところに住んでいたのでコロナの影響でお葬式には行けませんでした。そんな中、父の故郷にいる友人たちが駆けつけてくれてお葬式の準備など何から何まで手伝ってくれました。私はそれを聞いた時に友人とはなんて素晴らしいのだろうと思いました。私は友だちを作るのがあまり得意ではないので、話そうと思っても緊張してなかなか話せずにいることが多かったですが、これを機会に少しずつでもいいので友だちから話しかけられた時に元気に対応できたらいいと思います。今はコロナで世界中が大変ですが、さまざまな個性をもった青空学年の仲間たちと一緒に乗

どちらの作文も「友だち」や周囲とのつながりの大切さについて書かれた、とても素晴らしい内容です。青空学年の生徒たちにとって「学習」「進路」という意識が大きくなり、自分のことで精一杯になってしまいがちな今だからこそ、学年の仲間のこういった思いに、目を向け、心を傾け、「自分は一人きりではない」ということを心のどこかに留めながら過ごしてもらえたらと思います。そしてもしも、どうしても、そういった気持ち(孤独感)が強くなってしまうことがあれば、遠慮なく学年職員に声をかけてもらえたらと思います。生徒本人からでも、保護者の方からでも結構です。「hugくみ」の一つの意味、「みんなの気持ちが hug し合える集団」であれるように、これからも生徒たちを見守り続け、我々教師にできることを考え続けていきたいと思います。

今後の予定

25

余

(今 週)

行車竿

り越えたら、広い大きな青空が待っていると思います。

Н	Ħ.	11 李寸
21	月	期末テスト(美・数・音)
22	火	期末テスト(英・理・技家)
23	水	期末テスト(国・保体・社) 過去問題集集金袋配付
24	木	第1回進路希望調査配付

集金袋配付

(来 调)

日	曜	行事等
28	月	全校朝会(色決め) 45分授業 市内一斉引き渡し訓練 諸活動停止
29	火	
30	水	過去問題集集金が切(希望者)
7/1	木	45分授業 情報モラル教室 集金日 第1回進路希望調査が切
2	金	45分授業 評議会·常任委員会

※「諸活動停止」は放課後の活動がすべて無しで帰り学活後に全員下校することを示します。 ※月間を通しての行事予定は、学校だよりおよび学校ホームページにてご確認いただけます。